事務連絡

令和３年４月30日

|  |  |
| --- | --- |
| 各都道府県・指定都市教育委員会学校安全主管課  各都道府県私立学校主管課  附属学校を置く各国公立大学法人担当課 | 御中 |

文部科学省総合教育政策局

男女共同参画共生社会学習・安全課

令和３年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）

に関する学校安全における被表彰候補者の推薦について（依頼）

令和３年度学校保健及び学校安全表彰については、令和３年４月２７日付け３文科初第１５０号で被表彰候補者の推薦について依頼しているところですが、学校安全における被表彰候補者推薦に係る書類作成等の取扱いは別紙のとおりとしますので、宜しくお取り計らいいただきますようお願いします。

【本件連絡先】

　　　　 文部科学省総合教育政策局

男女共同参画共生社会学習・安全課

安全教育推進室　防災教育係　安田・吉田

電　話：03-6734-2670

ＦＡＸ：03-6734-3620

E-mail：anzen@mext.go.jp

別　紙

１　学校安全表彰（提出書類）について

　 「学校保健及び学校安全表彰要項」に規定する提出書類のうち、「５　その他審査に必要な書類」及び「２学校（２）当該学校が学校保健又は学校安全の推進に積極的に取り組んだ経過をまとめた資料」については以下のとおりとしますので、ご作成のうえ、ご提出ください。

**（１）被表彰候補者一覧について**

　　 エクセルにて様式を配布しますので、推薦する被表彰候補者全体一覧のシート、被表彰候補者個別の功績を整理するシートについて記載をお願いします。被表彰候補者個別の功績を整理するシートについては、推薦書等を基に簡潔に記載してください。

**（２）特別功績調書について**

　「同等若しくはそれ以上の功績」により推薦される等の場合は、推薦書等の提出にあわせて、別紙１の特別功績調書を作成し、提出をお願いします。

**（３）学校の推薦について**

　　 学校の推薦にあたっては、次の書類を添付してください。

　　①補助調書・安全Ａ・安全Ｂ

別紙様式「補助調書安全Ａ」「補助調書安全Ｂ」に必要事項を記入の上、１部提出してください。

　　②別冊資料

当該学校における学校安全の取組が具体的に分かる資料（以下ア～ウ）を冊子にまとめ１部提出してください。

**ア　当該年度の学校安全計画**

各校の学校安全計画について、次の点に留意して御確認ください。

ａ）安全教育（保健体育科等の教科や学級活動等）、安全管理（安全点検等）及び組織的な活動（家庭や地域との連携活動、教職員の研修等）を含む。

・避難訓練は想定（火災、地震、休憩中のように）が明記されている。

・地区の防災訓練等への参加は組織活動に位置付いている。

・安全教育は、該当する月に単元名が明記されている。

・教職員の研修について、安全に関する組織活動に位置付いている。

ｂ）様式等は、「『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」（平成３１年３月改訂２版）付録を参照のこと。

**イ　当該年度の危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）**

各校の危機管理マニュアルについて、次の点に留意して御確認ください。

ａ）危険等発生時対処要領について事前、発生時、事後の三段階に応じて作成すること。

ｂ）生活安全、交通安全、災害安全、新たな危機事象等について網羅すること。

※別途他の法令に基づいて策定が義務付けられている計画（例：消防計画、水防法等の法令に基づく避難確保計画）や防災に関する計画等について、危険等発生時対処要領とあわせて作成している場合はその旨わかるように明記すること。危険等発生時対処要領と別に策定している場合はあわせて提出すること。

**ウ　その他（功績調書及び補助調書A・Bに記載されている活動内容や取組等に関する**

**資料）**

※功績調書及び補助調書Ａ・Ｂに記載されている活動内容や取組等に関して、具体的な実施内容や取組事例がわかるもの。（実施の根拠として示すことができるもの）

※生活安全（防犯含む）、交通安全、災害安全の学校での特徴的な活動についてバランスよく記載すること。

※新たな危機事象への対応について取組を実施している場合は、その内容についても含むこと。

※学校での特色ある活動や総合的な学習の時間での取組の様子なども適宜入れること。ただし、学校安全を中心に記載すること。

**エ　作成上の留意事項**

・厚めの表紙を付けて、一冊にすること。

・表題・学校名を記入し、写真などを貼ること。

・目次をつけること。

・功績調書は入れないこと。

・ア～イの計画、取組の具体的な計画、写真、研究資料、広報、新聞記事等を適宜、区切りや見出し等を付けてわかりやすく編集すること。

・当該学校における学校安全が、計画的かつ熱心に取り組まれていることが具体的に分かるように、見出しなどを付けて編集すること。

・研究指定の際の研究紀要等の資料は末尾に加えること。

③表彰要件審査チェックリスト

当該学校における学校安全の取組内容を確認していただき、推薦校ごとに提出してください。

**（４）書類作成時の注意点**

**ア　推薦基準日について**

当該年度４月１日時点の功績に基づき、推薦するものとします。

**イ　過去に文部科学大臣表彰を受けた「学校」又は「団体」について**

学校又は団体においては、平成２７年度の要項改正により、過去に学校安全の功労により文部科学大臣表彰を受けてから１０年経過後は、再び学校安全表彰の推薦を行うことができることになっています。過去に受賞した学校又は団体を推薦する場合には、要項別紙様式２の推薦書（学校・団体用）の⑨欄に、表彰年及び表彰名（例：平成○年文部科学大臣学校安全表彰）の記載をお願いします。

**ウ　被表彰候補者の推薦数について**

各都道府県の推薦数は、都道府県内に所在する学校数に応じて定めています。なお、表彰は、国立・公立・私立の別を問わないことから、教育委員会と知事部局で十分協議し、公立及び私立学校については都道府県教育委員会における審査会で審査の上、ご推薦いただくようお願いします。

なお、この推薦数は、管下の指定都市に所在する被推薦数を含むものです。

国立大学法人にあっては、要項の規定に従い、当該国立大学法人よりご推薦いただくようお願いします。

**エ　推薦書等の取扱いについて**

　　推薦書等については、返却いたしません。

**オ　その他注意事項**

　　推薦に当たっては、被表彰候補者の氏名、ふりがな、経歴、功績内容、推薦書及び補助資料等の内容について、十分ご確認の上、提出をお願いいたします。

**（５）書類提出方法**

**ア　提出書類**

　　提出書類については、以下のとおりです。提出書類は、すべて紙媒体で郵送していただいた上で、学校推薦に係る別冊資料以外は、電子媒体も併せてご提出ください。

　　　（ア）共通

　　・「被表彰候補者一覧表 .xlsx」

　　・下記（イ）～（エ）のほか、必要に応じて、別紙１の「特別功績調書」を２部提出してください。

　（イ）個人

　　・別紙様式１「学校保健及び学校安全表彰推薦書」（２部）

　　・別紙様式４「履歴書」（２部）

　（ウ）学校

　　・別紙様式２「学校保健及び学校安全表彰推薦書」（２部）

　　・別紙様式５「功績調書」（２部）

　　・その他以下のとおり。

・補助調書・安全Ａ・安全Ｂ（各１部）

・別冊資料（１部）

・表彰要件審査チェックリスト

（エ）団体（学校保健及び学校安全表彰）

　　 ・別紙様式２「学校保健及び学校安全表彰推薦書」（２部）

　　 ・表彰要件審査チェックリスト

**イ　提出期限**

令和３年７月16日（金）〆切

**ウ 提出先**

推薦書等は、郵送及びメールにより提出してください。（別冊資料は郵送のみ）

　〔郵　送〕

　　〒100－8959　東京都千代田区霞が関３－２－２

　　　文部科学省総合教育政策局　男女共同参画共生社会学習・安全課

安全教育推進室　学校安全表彰担当

　　　※「学校安全表彰担当」は朱書きしてください。

〔メール〕

　　提出先：anzen@mext.go.jp

件　名：学校安全表彰

　　　　　　件名によるメールの振分設定をしていますので、上記のとおりとしてください。また、件名の冒頭に、提出団体名を付してください。資料の追加提出等の場合も、同様としてください。

　　　　　　（例：青森県の場合）　件名：【青森県】学校安全表彰

２　学校安全ボランティア活動奨励関係（提出書類）について

「学校保健及び学校安全表彰要項」に規定する要件に応じて、要項別紙様式３の推薦書（ボランティア団体用）の他に追加で提出いただく書類があります。

**（１）要件（ウ）について**

要件（ウ）

都道府県規模程度の研究大会、研修会等において事例として発表される等、学校安全に係る活動が広く紹介され、他団体等に影響を与えていること。

要件（ウ）において例示されている「都道府県規模程度の研究大会、研修会等」のほかに、市町村規模程度以上の機関が発行する広報誌等※において、当該団体の活動が紹介され、広く周知されるような場合にも本要件を満たすものとして取り扱うことができます。

　その際、要項別紙様式３の推薦書の⑦欄にその活動及び成果について記載するとともに、発表資料や広報誌等の提出をお願いします。

　また、既に安全に係る関係機関等（都道府県規模程度）から表彰を受けている場合は、その活動が紹介され広く周知されているものとして本要件を満たすものとして取り扱うことができます。

※　広報誌等について「市町村規模程度以上の機関が発行する広報誌等において、当該団体の活動が紹介されている」となり、学校だよりや当該校ＰＴＡ会報等での紹介・周知では要件を満たしていませんので御注意ください。

**（２）要件（オ）において推薦する場合**

要件（オ）

（ア）、（イ）、（ウ）及び（エ）の要件を満たす団体と同等の又はそれ以上の功績があると認められること

要件（オ）「同等又はそれ以上の功績」により推薦される場合には、要項別紙様式３の推薦書と別紙１「特別功績調書」を作成し、提出をお願いします。

**（３）書類提出方法**

**ア　提出書類**

（ア）共通

・「被表彰候補者一覧表」

　　　　 ・別紙様式３「学校安全ボランティア活動奨励賞推薦書」（２部）

　　　　 ・表彰要件審査チェックリスト

当該団体における学校安全の取組内容を確認していただき、団体ごとに提出してください。

（イ）（１）において要件を満たす場合【要件（ウ）】

・発表資料、広報誌等など

　　　（ウ）（２）において要件を満たす場合【要件（オ）】

　　　　　・別紙１「特別功績調書」

**イ　提出期限**

令和３年７月16日（金）〆切

**ウ 提出先**

学校安全表彰に同じ

　　　　　　(以上)